

**2015年12月17日に新規設定**



T&D保険グループのT&Dアセットマネジメント株式会社(東京都港区、代表取締役社長：藤瀬 宏)は、2015年12月17日に「T&Dブル・ベア・ファンド」を設定します。

**【ファンドの特色】**

【各コース（マネープールを除く）】

日々の基準価額の値動きが、対象とする通貨・指数・指数先物の日々の値動きの概ね2.5倍程度またはその反対（原油指数・ブル・ベアは概ね2倍程度またはその反対）となる投資成果を目指して運用を行います。

【マネープール】

実質的に円建の短期公社債等に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。

- T&Dブル・ベア・ファンドは、13本（12本のコースおよびマネープール）のスイッチング可能なファンドから構成されています。
- 各コース（マネープールを除く）は円建のクレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ-レバレッジ型・ブル・ベア・ファンド（適格機関投資家限定）（以下「外国投資信託」ということがあります。）を、マネープールはマネーアカウントマザーファンドを主要投資対象とします。
- 外国投資信託の運用は、クレディ・スイス・マネジメント（ケイマン）リミテッドが行います。
- 各コース（マネープールを除く）における外国投資信託への投資割合は、資金動向や市況動向等を勘案して決定するものとし、組入比率は原則として高位を保ちます。

**資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。**

当初申込期間	： 2015年12月16日（水）
継続申込期間	： 2015年12月17日（木）以降
設定日	： 2015年12月17日（木）
取扱販売会社	： エース証券株式会社 株式会社SBI証券 SMBC日興証券株式会社（2016年1月22日よりお取扱いを開始する予定です。）

T&Dアセットマネジメントは、今後も投資者の皆様様に信頼される商品の提供と運用に努めてまいります。

## ファンドの費用

### ● 投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入価額に <b>3.24%(税抜3.0%)</b> を上限として、販売会社が個別に定める率を乗じて得た額とします。 (マネーパールの購入はスイッチングによる場合のみとします。マネーパールには購入時手数料はかかりません。)
信託財産留保額	[各コース(米国リート・ブル・ベアを除く)] ありません。 [米国リート・ブル・ベア] 換金申込受付日の翌営業日の基準価額に <b>0.2%</b> の率を乗じて得た額を、換金時にご負担いただきます。 (マネーパールには信託財産留保額はかかりません。)

### ● 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬)	[各ファンド(マネーパールを除く)] 毎日、ファンドの純資産総額に <b>年1.0152%(税抜0.94%)</b> の率を乗じて得た額とします。 投資対象とする外国投資信託: 外国投資信託の純資産総額に対し、年0.16%程度実質的にご負担いただく信託報酬率: <b>年1.1752%(税抜1.1%)程度</b> (ファンドが投資対象とする外国投資信託の運用報酬等を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。)  [マネーパール] 毎日、ファンドの純資産総額に <b>年0.594%(税抜0.55%)以内</b> の率を乗じて得た額とします。
その他の費用・手数料	【監査費用】 [各ファンド(マネーパールを除く)] 毎日、ファンドの純資産総額に年0.00864%(税抜0.008%)の率を乗じて得た額とし、ファンドでご負担いただきます。 [マネーパール] 毎日、ファンドの純資産総額に年0.0054%(税抜0.005%)の率を乗じて得た額とし、ファンドでご負担いただきます。  【その他】 [各ファンド(マネーパールを除く)] 証券取引に伴う手数料、組入資産の保管等に要する費用等をファンドでご負担いただきます。また、組入外国投資信託においても、売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、監査費用、スワップ取引に係る費用等がかかります。これらの費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。 [マネーパール] 証券取引に伴う手数料等をファンドでご負担いただきます。これらの費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。

- \* 上記の費用の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
- \* 詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をお読みください。

## お申込みメモ

購入時	購入単位	1口単位 (当初元本 1口=1円) 詳しくは販売会社にお問い合わせください。 なお、マネープールは、スイッチング以外による購入はできません。
	購入価額	当初申込期間: 1口当たり1円 継続申込期間: 購入申込受付日の翌営業日の基準価額
	購入の申込期間	[各コース (マネープールを除く)] 当初申込期間: 平成27年12月16日 継続申込期間: 平成27年12月17日以降 [マネープール] 継続申込期間: 平成27年12月17日以降 なお、平成29年9月19日以降、購入およびスイッチングの申込はできません。
換金時	換金単位	1口単位
	換金価額	[各コース (米国リート・ブル・ベアを除く)] 換金申込受付日の翌営業日の基準価額 [米国リート・ブル・ベア] 換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた額
	換金代金	原則として換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
信託期間	平成29年12月18日まで (平成27年12月17日設定)	
決算日	12月18日 (休業日の場合は翌営業日) 初回決算日は平成28年12月19日です。	
収益分配	年1回、毎決算時に収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。	
申込不可日	下記の申込不可日のいずれかに該当する日には、購入、換金の申込はできません。	
	南アランド・ブル・ベア	・ヨハネスブルグ、ニューヨークの各銀行の休業日 ・12月24日
	ブラジルリアル・ブル・ベア	・サンパウロ、ニューヨークの各銀行の休業日 ・サンパウロの証券取引所の休業日 ・12月24日
	インド株・ブル・ベア	・インド、ニューヨークの各銀行の休業日 ・ムンバイの証券取引所の休業日 ・12月24日
	中国株・ブル・ベア	・ニューヨークの銀行の休業日 ・上海の証券取引所の休業日 ・12月24日
	原油指数・ブル・ベア	・ニューヨークの銀行の休業日 ・ニューヨーク・マーカンタイル取引所の休業日 ・12月24日
	米国リート・ブル・ベア	・ニューヨークの銀行の休業日 ・ニューヨークの証券取引所の休業日 ・12月24日
スイッチング	各コースとマネープール間でスイッチングが可能です。 異なるコースへのスイッチングは、マネープール経由で可能です。 スイッチングの際には、購入・換金時と同様に費用等がかかりますのでご注意ください。 (ただし、マネープールへのスイッチングには、購入時手数料はかかりません。) スイッチングの取扱いの有無および手数料等につきましては、販売会社により異なる場合があります。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。	

\* 販売会社によっては一部のコースのみのお取扱となる場合があります。

## ファンドの投資リスク

**ファンドの基準価額は、投資を行っている有価証券等の値動きによる影響を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者に帰属します。したがって、ファンドは投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。なお、ファンドは預貯金とは異なります。**

◎ファンドの基準価額の変動要因となる主なリスクは次の通りです。

<南アランド・ブル・ペア、ブラジルリアル・ブル・ペア>

為替変動リスク

カントリーリスク

<原油指数・ブル・ペア>

原油価格変動リスク

<マネープール>

債券価格変動リスク

<インド株ブル・ペア、中国株・ブル・ペア>

株価変動リスク

カントリーリスク

<米国リート・ブル・ペア>

リート価格変動リスク

**基準価額の変動要因(リスク)は、上記に限定されるものではありません。詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をお読みください。**

### ◎その他の留意点

○ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

○分配金に関する留意点

- ・分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- ・分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- ・投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

○NDF取引(ノン・デリバラブル・フォワード取引、直物為替先渡取引)に関する留意点

ブラジルリアルは、実質的にNDF取引を活用して為替取引を行います。NDF取引は、通常の為替予約取引と比べ、為替市場、金利市場の影響により、NDFの取引価格から想定される金利(NDF想定金利)が、取引時点における当該通貨の短期金利水準から、大きく乖離する場合があります。その場合、円と対象通貨の短期金利差に伴うコストの発生およびプレミアムの増減がファンドのパフォーマンスに影響を与えることがあり、ファンドが目標とする投資成果から乖離する要因の一つとなります。

上記以外にも、

○目標とする投資成果を達成できないリスクについて [マネープールを除く]

○ファンドの継続保有に際してご注意いただきたい事項 [マネープールを除く]

○スワップ取引に伴うリスクについて [マネープールを除く]があります。

**詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をお読みください。**

## ご留意いただきたい事項

- 当資料はT&Dアセットマネジメントが投資者の皆様への情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料に記載した情報は、当資料作成時点におけるものであり、将来の投資成果等を保証するものではありません。
- 投資信託はリスクを含む商品であり、株式および公社債等値動きのある有価証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。これら運用による損益は全て投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 購入のお申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断いただきますようお願いいたします。投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社にてご入手いただけます。

以上

★本件に関するお問い合わせ★

T&Dアセットマネジメント株式会社 投信営業部

電話番号: 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時~午後5時)

インターネットホームページ: <http://www.tdasst.co.jp/>